



樹 幼 だ よ り

<https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

一明照学園(認)樹徳幼稚園一

令和5年6月28日(第11号)



園外保育「ぐんま昆虫の森」へ行ってきました 6/23(金)

まだ梅雨の期間は終わっておりませんが、雨に降られずに、もも組、さくら組、たけ組の子どもたちは、楽しみにしていた「ぐんま昆虫の森に」出かけて来ました。午前中は、昆虫観察館の中で、展示されている生きた昆虫や標本の昆虫を観察。その中でもクワガタやカブトムシなどが人気でした。また、温室ドームの中では、たくさんの蝶が舞っている様子を見て、子どもたちから歓声が上がる程でした。昼食の時間には、全員で同じおにぎり弁当を食べました。体を動かしお腹が空いたのか、ペロッと2個のおにぎりとお揚げ、ウインナーを食べてしまい、早々におやつのお菓子を食べ始める子どもたち。みんな丸くなったの食事は楽しそうでした。午後は、短い時間でしたが、バッタの原っぱで虫取り網を持って昆虫採集にチャレンジしました。「虫が捕まえない」と、ベソをかいってしまう子どもが出るくらいみんな熱心に昆虫採集に励んでいました。雨にも降られず計画通り実施でき、思い出に残る園外保育となりました。

幼稚園に残ったひすみれ組の子どもたちは、茶臼山の山道を途中まで散策し、カタツムリをみんなで見つけました。その後教室前のテラスでおにぎり弁当を皆で食べました。幼稚園の近くでのお出かけでしたが、みんな楽しそうでした。



正課外学習の紹介「ボール投げ教室」

当園では、年中・年長を対象に、平成30年度より「ボール投げ教室」を月1回実施しています。

講師の先生は、埼玉県本庄市在中で、子供たちに「あつべえ先生」と親しまれている長浜茂雄さんです。高校時代に甲子園に出場し、ベスト8まで進んだそうです。先生は、お仕事を定年退職後、東京都や埼玉・群馬県内の保育園や幼稚園45園で指導しています。



27日(火)は、第2回目ということで、準備運動の後、ボールを投げる時の腕の振り方を中心に丁寧に教わりました。約1時間、子供たちは楽しみながら、熱心に取り組んでいました。

小・中・高等学校で実施している新体力テストでは、小学生がソフトボール投げ、中学生以上がハンドボール投げを実施していますが、年々ボール投げの能力は下がっています。樹徳幼稚園で、ボールの投げ方をしっかり身に付けることで、小学生や中学生になった時に、能力を発揮できるものと思います。



news!

最近、RSウイルス感染症の患者が、増えているそうです。

RSウイルス感染症は、主に幼い子どもが感染し、発熱や咳、鼻水など、かぜに似た症状の出る病気で、特に6か月以下の赤ちゃんや心疾患のある赤ちゃんなどが感染すると重症化する恐れがあるとのこと。ご家庭で、お子さんに発熱や咳など気になる症状が見られる場合には、無理に登園せず、お医者さんに受診していただくと安心だと思います。